

# Photo Yaotsu ～まちの話題～

## 八百津東部中学校がしおなみ苑でふれあいコンサート

3月19日、久田見の八百津東部中学校の1.2年生25名が、南戸のしおなみ苑で地域の方々との交流を深めることを目的として、ふれあいコンサートを開催しました。

1年生12名が「希望という名の花を」、2年生13人が「時の旅人」をそれぞれ合唱し、全員で「明日へ」を合唱した後、しおなみ苑の方と一緒に「ふるさと」を合唱しました。

合唱を終えた後生徒らは、入所者の方々と、子どもの頃の話や地域の話をしてふれあいました。

最後に、入所者の方々が「贈る言葉」の合唱をサプライズで披露すると、生徒らも一緒に口ずさみながら聴き入っていました。



合唱を披露する生徒ら

## 八百津中学校生徒、町内各施設にプランターの花を贈る



堀部教育長に花を渡す

野中あかりさん、前島歩乃花さん、河合好香さん

3月26日、八百津中学校の環境整美委員会が、日頃お世話になっていることへの感謝の気持ちを込めて、町内各施設に花を贈呈しました。

同校の環境整美委員会を中心とする生徒会活動のひとつで、昨年9月にそれぞれのプランターに種をまき、委員会が当番制で水やりなどを行いながら、大事に育ててきたものです。

養護老人ホーム蘇水園や夢広場ゆうゆう、ファミリーセンターに合計27鉢を贈り、環境整美委員会の野中さんは「この花は、学校周辺の環境が良くなるようにと委員みんなががんばって育ててきました。大切にしてください。」と言葉を添えてそれぞれの施設の方に手渡しました。

## JAめぐみの八百津ライスセンター稼働



完成したJAめぐみの八百津ライスセンター

3月25日、野上のJAめぐみの八百津ライスセンターで新しい設備の竣工式が執り行われました。

八百津ライスセンターは昭和53年に建設され、30年以上にわたり八百津町の水田農業の中核施設として稼働してきました。しかし、施設が老朽化し、更新の必要がでてきたため、国の平成25年度強い農業づくり交付金事業を活用し、地元である八百津町を含む関係1市4町より補助金を受けて更新されました。

今回の施設更新により、周辺市町村にありました5施設をみのかもントリーエレベーターと八百津ライスセンターに集約し生産者の利便性の向上を図ります。